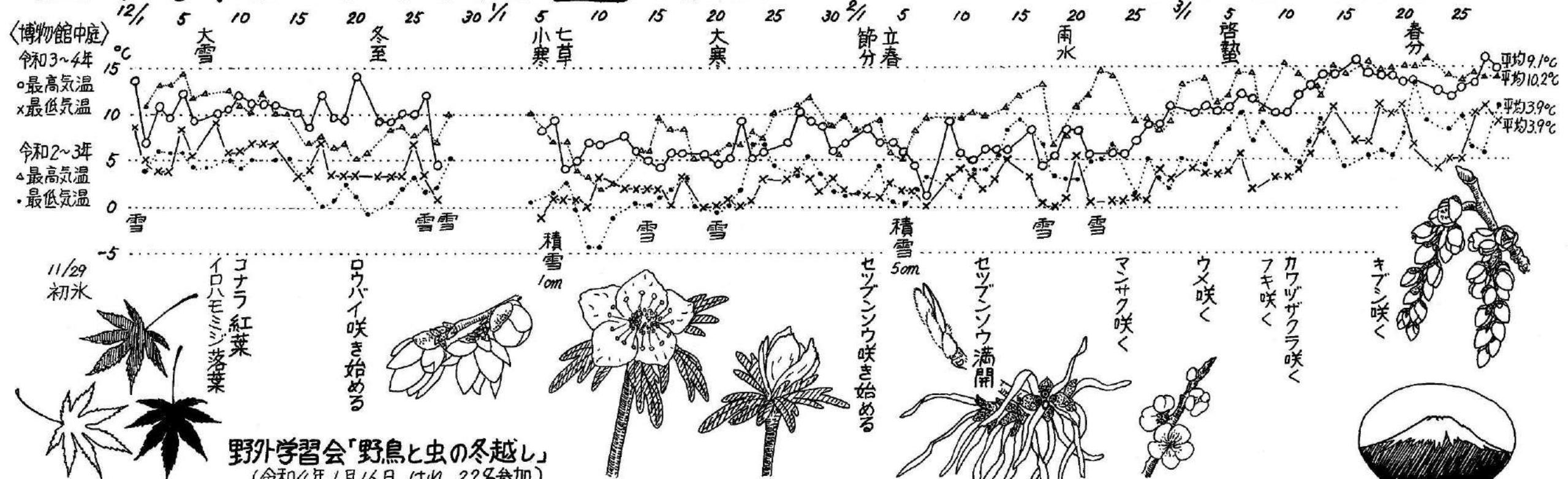


# 雪が舞う冬でした



今年も桜淵公園で実施しました。新型コロナウイルスの対策で定員は半数程度としました。野鳥の観察では、友の会の博物館協力隊でもある山本さん、小笠原さんが講師を務めてくれました。

野鳥は25種、昆虫はゴマダラチョウの幼虫など5種、その他ワカバアモやニホンマイマイ、多足類の越冬のようすなどが観察できました。

## 学術委員全体会議 (令和3年12月18日)

令和4年度の博物館行事等を決める会議です。野外学習会や夏の特別展についてです。学術委員の先生方が地学、植物、動物の分野ごとに、日程、場所、テーマを協議して決めます。新年度が楽しみです。

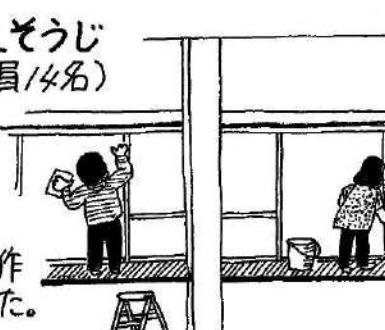
## コリハスク巣箱設置 (令和4年3月13日)

木の葉俱楽部でコリハスク用巣箱を設置しました。今回は条件を変えて、地上5.8mの高さに掛けました。くわしくは友の会の会報誌「瑠璃山No.27」をごらんください。



## 博物館協力隊と大そうじ (令和3年12月25日、隊員14名)

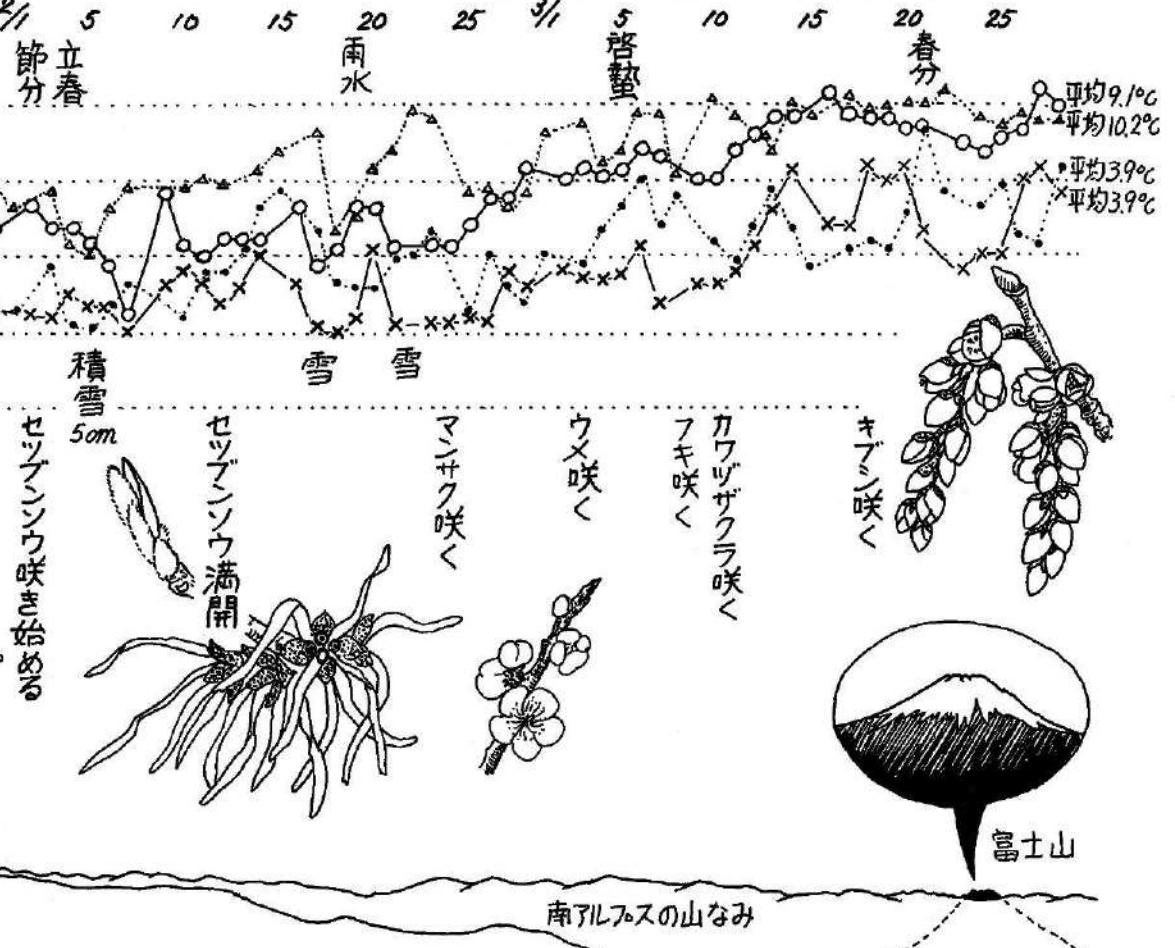
恒例の大そうじをおこないました。懇親の大ナベは中止で残念でした。年末には、丸山会長が新作の門松をたててくださいました。



## 博物館を利用してくれました

- 1/1 凤来寺・鳳来東・黄柳川小、56名(講座)
- 1/3 東陽小6年生、21名(ガイドツアー)
- 1/5 東郷東小6年生、28名(ガイドツアー)
- 1/4 千郷小6年生、84名(ガイドツアー)
- 1/20 黄柳野高校グレートアース、22名(現地学習)

# 博物館ザッ記 No.30 2022-III



## 友の会「冬の自然探検」 (令和4年1月30日、もり、6名参加)

鳳来寺山の最高峰“瑠璃山”的頂から富士山を見る探検でした。前日までの快晴から一転し、予報を裏切る雲り空。どんなに目をこらしても雲にさえぎられて、富士山は姿を現してくれませんでした。空が澄んでいれば東北東、112km先に富士山頂が見えるはずです。心を整え、晴天を祈り、双眼鏡を忘れずに再挑戦しましょう。